

学校教育目標 「美しい人」
重点目標 「自分で考え自分で決める」～ウェルビーイングの向上を目指して～

昼休み小景

昼休み開始のチャイムが鳴ると校舎全体に元気な声が響きます。職員室には、校庭での貸し出し用のサッカーボール、バレーボール、モルックなどがあり、校庭で使いたい人たちが我先にと用具を借りてやってきます。校庭で遊ぶ人、教室や廊下で先生方や友達と談笑する人など各自がリラックスできる昼のひと時です。12月からは新たに体育館が利用できるようになっています。これは生徒会本部役員たちの尽力によるものです。彼らは生徒会が設置している目安箱に入っていた要望を汲み、学校側に体育館の開放を求めるため、提案をしました。11月某日、管理職、総括教諭総勢7人の前でアンケート結果などを示しながら、説得力のあるプレゼンをしました。素晴らしいスライドを提示しながらのプレゼンは、社会に出ても通用するほどのものであったと思います。生徒会は「よりよい学校にするために」という公約の通り、生徒の皆さんが過ごしやすいよう活動をしています。他にも避難所開設訓練に参加したり、小学生にいじめ防止の為の活動を紹介したりするなど、学校内外での活躍も目覚ましいものがありました。任期は間もなく終了しますが、「よりよい学校のために」という精神は次の世代が継承していくことでしょう。

さて、昨年度の学校だより11月号でも紹介しましたが、12月10日にオーストラリアで16歳未満のSNSの利用を禁止の法律が施行されました。心身に悪影響を与える情報から子どもを守るのが狙いなのだそうです。またショート動画などの中毒性の高さも問題視されています。しかしながら、オーストラリア国内でも賛否両論で、16歳以下の子どもがいる保護者からは歓迎の声が上がる一方で、法律の差し止め請求をする15歳もいるとの報道がされました。

規制対象は日本でもおなじみのものばかりで、もし日本でもこのような法律があったならば、中学生のSNSの利用状況も大きく変わるのではないかと思います。先日、SNSについての学習をする機会がありました。その中で、スマートフォンの使用時間を尋ねたところ平均平日は3時間、長い人で5時間と答える人もいたそうです。

そもそもSNSは依存性や中毒性が高くなるように作られています。スマートフォンを手取る間とあつという間に時間が過ぎてしまうのはそのためです。子どもだけでなく、大人も自分の意思の力だけでは抗い難いようにできているのです。

明日から冬休みです。忙しい日々から解放され、リラックスして過ごす人も多いことでしょう。でも、隙間時間にふと手にしたスマートフォンで時間が「消費されてしまう」ともったいないですね。この機会にご家庭でどのような使い方をしているのか、よく話し合いをしていただきたいと思います。

長い2学期が終了しました。合唱祭、体育祭など大きな行事もありましたが、日常の生活の中にもある沢山の経験を通して、それぞれが確実に成長しています。これも保護者の方々並びに地域の方々のご支援やご協力のおかげです。ありがとうございました。どうぞよいお年をお迎えください。

令和8年 1月行事予定

日	曜	校内行事	清掃
1	木	元旦 年始休業	
2	金	年始休業	
3	土		
4	日		
5	月		
6	火		
7	水		
8	木	始業式 生徒会本部役員任命式	○
9	金	全学年実力テスト(特別日課で) 給食開始、専門委員会(10月)	
10	土	PTA 役員会	
11	日		
12	月	成人の日	
13	火	授業参観週間(1/13~16)	○
14	水		
15	木		
16	金	新入生説明会	○
17	土		
18	日		
19	月		
20	火	2学年性教育講演会	○
21	水		
22	木	朝のあいさつ運動(1・2年)	
23	金	朝のあいさつ運動(1・2年)	○
24	土		
25	日		
26	月		
27	火		○
28	水		
29	木		
30	金		○
31	土		

授業日数 16日

最終下校 1月 17:00